

令和6年度射水市防災会議議事録

1 日 時 令和6年8月8日(木) 14:00～15:00

2 場 所 射水市本庁舎 302、303、304 会議室

3 出席委員 34名(35名中)

4 議事内容

(1) 開会

(2) 市長あいさつ(省略)

(3) 出席委員について事務局から報告

委員35名中、33名の出席があり、本会議が成立している旨の報告
(委員1名については、報告後に出席)

(4) 議題

《令和6年能登半島地震による被害状況及び対応等について》

【夏野会長】

「令和6年能登半島地震による被害状況及び対応等について」説明を求める。

【事務局】

説明

【夏野会長】

事務局からの説明について、ご意見、ご質問はないか。

【委員】

発言なし

《議案第1号 射水市地域防災計画の修正について》

【夏野会長】

「議案第1号 射水市地域防災計画の修正について」説明を求める。

【事務局】

説明

【夏野会長】

事務局からの説明について、ご意見、ご質問はないか。

【委員】

発言なし

【夏野会長】

質問、意見等が無いようなので、議案第1号 射水市地域防災計画の修正について、承認

の方の拍手を求める。

【委員】

(拍手)

【夏野会長】

拍手多数であり、議案第1号 射水市地域防災計画の修正については原案のとおりとする。

《報告第1号 射水市指定避難所の変更について》

《報告第2号 水防法に基づく要配慮者利用施設の変更について》

【夏野会長】

「報告第1号 射水市指定緊急避難場所及び指定避難所の指定・変更について」及び「報告第2号 水防法に基づく要配慮者利用施設の変更について」について、説明を求める。

【事務局】

説明

【夏野会長】

事務局からの説明について、ご意見、ご質問はないか。

【委員】

八幡保育園の閉園により収容人数が減となっているが、新たに指定避難所を設置する必要があるのか。

避難所の収容人数を実態に即したのものに見直す考えはあるか。

【事務局】

避難所の収容人数については、計算式を用いて算出しているが、実態に即したものにすべきと考える。

地域が地区防災計画の策定に取り組まれる中で、避難所の適切な収容人数についてご確認いただけるとありがたい。

【委員】

施設の収容人数について、地域の声を反映させることは非常に大切である。114箇所ある避難所の内、できるところから検討していただきたい。

《報告第3号 令和5年度射水市防災対策事業について》

《報告第4号 令和6年度射水市防災対策事業について》

【夏野会長】

「報告第3号 令和5年度射水市防災対策事業について」及び「報告第4号 令和6年度射水市防災対策事業について」説明を求める。

【事務局】

説明

【夏野会長】

事務局からの説明について、ご意見、ご質問はないか。

【委員】

地区防災計画の策定支援について、出前講座にメニューを追加したり、チラシを作成する

など、地域振興会に対して積極的に支援してもらいたい。

地震解錠ボックスは内陸部についても設置していただきたい。

ファーストミッションボックス（避難所の開設・運営の手順等をまとめたもの）は、地域で使用している良いものがあるので、検討いただきたい。

【事務局】

地区防災計画の策定支援については、今年度新設した防災士をアドバイザーとして地域へ派遣する制度を一層周知したい。

振動を感知するセンサーが付いている地震解錠ボックスについては、沿岸部を中心に設置を考えており、内陸部については、ダイヤル錠タイプのものを設置したいと考えている。

ファーストミッションボックスについては、ぜひ参考にさせていただきたい。

【委員】

ファーストミッションボックスに関連して、市民へ避難所の開設・運営の手順等についての周知を徹底してほしい。

要配慮者利用施設の避難確保計画は作成後、どのように運用しているのか。

「災害復旧地域活動支援金」や「自治会等集会施設の復旧支援事業補助金」は地域にとって大変ありがたい取組であるので、資料に記載すれば良かった。

8月2日に国の地震調査委員会が公表した日本海側の活断層の長期評価を踏まえて、現時点での見解等はあるか。

地区防災計画策定について、どのように活動してどうしていけばよいか非常に悩む。市は積極的にマネジメントしていただきたい。

【事務局】

ファーストミッションボックスの設置については、施設及び地域と協議して、わかりやすいマニュアル等の作成に努めたい。

要配慮者利用施設は、避難確保計画に基づき避難訓練を実施されている。

政府が示した海域断層の情報を踏まえて、県では新たに地震の想定被害を調べる断層の候補をまとめることとしており、今後、国や県から新たな知見が公表されれば、ハザードマップを見直すことになる。

地区防災計画策定については、これまでも出前講座の実施や手引きの作成などに取り組んできたところであるが、一層効果的な方法について地域とも話し合いながら進めていきたい。

《その他》

【夏野会長】

その他で事務局から何かないか。

【事務局】

なし

【夏野会長】

それでは、これで射水市防災会議を終了する。委員各位には熱心に審議いただき、深く感謝申し上げます。

(5) 閉会